

第113回(2026年度)保健師国家試験  
全国统一模擬試験

# ほけもしのご案内

実施開始日

第1回

2026年

5月1日(金)～

第2回

2026年

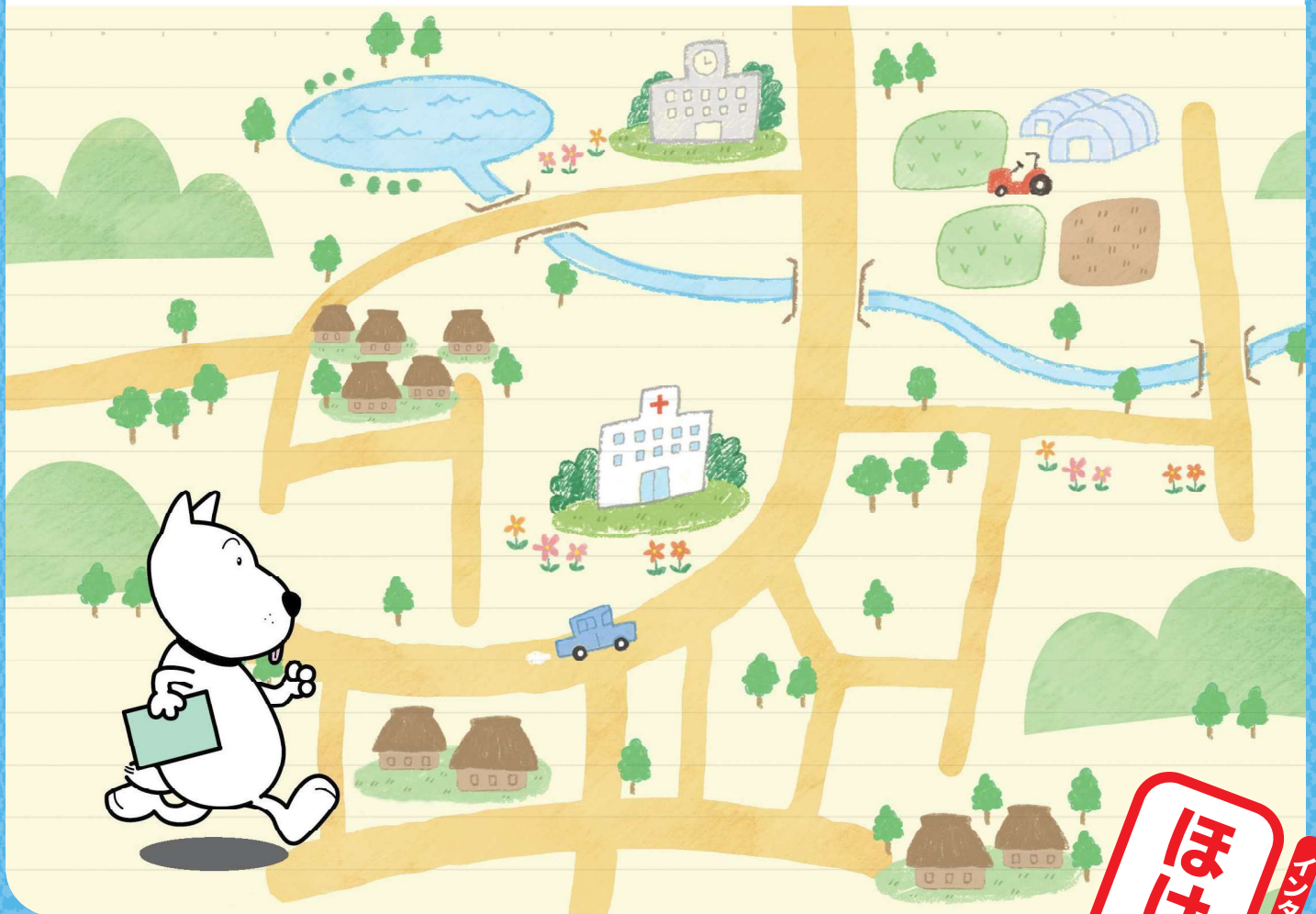
11月1日(日)～

第3回

2026年

12月20日(日)～

各回とも実施開始日以降、第113回国家試験の受験日までいつでも実施できます。



選ばれ続けてシェアNo.1!!

第111回 保健師国家試験 受験者の 93.7%以上が受験!!



知識の  
暗記だけじゃ  
ない!



# は、保健師の判断プロセスが 身につく模擬試験です

「ほけもし」は、最新の保健師国家試験出題基準に準拠。徹底的な国試分析に基づく出題と、弱点の把握につながる成績表・分析資料で、貴校の国試対策をしっかりサポートします。

## 選ばれる理由

ほけもしの最大の特長は、解きながら考え、解説から学ぶことで、自然と「保健師としての考え方」が身につくこと。特に、事例問題や状況設定問題とその解説は、全国の先生方から「保健師の活動をイメージしやすい」とご好評をいただいています。「情報を取捨選択し、優先的に対処すべき課題を見出す」という、保健師目線の判断を何度も繰り返しながら、保健師の判断プロセスを身につける模擬試験です。



## 解説集 で、保健師の視点を学び、理解を深める!

「ほけもし」の解説集は、一冊で効果的な復習ができるように構成されています。

**問題5**

地域アセスメント(地域診断)について正しいのはどれか。

1. 地区視診よりも統計データから得られる情報のほうが重要度が高い。
2. 地域に向き観察した地域の印象も情報の一部となる。
3. 計画策定時に限定して行う業務である。
4. 地区視診は平日の同じ時間帯に実施する。

**正答 2**

方1—2. 地域アセスメント(地域診断)  
—C. 地域アセスメント(地域診断)の方法

1. × 地域アセスメントにおいては統計データから得られる情報からの分析と同様に、地区視診によって地域を直接歩くなどして五感を駆使して集める情報も重要である。地区視診では、住民の生活をよく把握できる。
2. ○ 選択肢2の情報とは地区視診によって得られるものであり、地域アセスメントの情報の一部となる。
3. × 日々の家庭訪問や地域に向きを行う事業等を利用して、地域の人々の生活やその環境を把握するなど、地域アセスメントのための情報収集は、日常的な保健師活動のなかでも実施する。
4. × 同じ地域でも平日と休日、時間帯によって印象が異なることがある。地区視診では平日と休日、時間帯による違いを調べると、その地域の多様な面を知ることができる。

**用語解説** 地域アセスメント(地域診断) 地域アセスメントを行う際の情報収集の方法の一つ。地区の様子を直接見たり、地区で出会う住民と直接話を聞いたりして行う。住民の生活様式やそこに生活する人々から受ける印象などによって、地域住民の特性などを把握する。

**問題6**

地域・職域連携推進協議会の活動で正しいのはどれか。

1. ワーク・ライフ・バランスの向上
2. 高齢者雇用の促進
3. 職業病の予防
4. 特定健康診査・特定保健指導の総合的推進

**正答 4**

学歴—4. 産業保健における対象の健康課題への対応と支援  
—C. 保健師・第一種衛生管理者の活動の実態

- 1～3. × ワーク・ライフ・バランスの向上、高齢者雇用の促進、職業病の予防は、地域・職域連携推進協議会の活動で実施されるものではない。
4. ○ 地域・職域連携推進ガイドライン(令和元(2019)年度にそれまでの「地域・職域連携推進事業ガイドライン」が「地域・職域連携推進ガイドライン」と改称して改訂された。健康課題の複雑多様な時代によって変化する社会情勢の発展等を踏まえ、地域保健・職域保健それぞれが若壮年・中高年層に対する新たな健康づくりを推進するような連携の在り方が目指されている。

**資料** 地域・職域連携推進ガイドラインの改訂のポイント p.74

**① 国家試験出題基準**  
該当する項目がわかります。

**② 解説**  
○×の根拠や解答のプロセスがわかります。

**③ 用語解説**  
キーワードを詳しく解説しています。

**④ ぶちぜみ**  
解説の補足や要点・課題等を整理しています。

**⑤ 資料**  
関連する資料の掲載ページです。

**⑥ コラム**  
トピック的な内容をまとめています。

**Column**  
介入研究のデザイン

・なぜ対照群が必要なのか  
介入の効果を観察する時に必要なのは、「介入を受けた時の未来」と「介入を受けなかった時の未来」を比較することです。しかし、同じ集団がどちらも経験することは不可能です。そこで、違う人々で構成されますが、「介入群」と「対照群(介入を受けない群)」を設けて、結果を比較するの介入研究です。

介入群だけの結果しかない、「介入があってもなくても、このような結果が得られたのでは？」という疑問に答えることができません。また、介入群に起こった事象は介入で原因した事象以外にもあるので、そのうちのどれが作用したのかを見極めることが困難になります。今回の問題を例にとると、ヨガがEPDSを低下させたのか、同じ境遇にある人と過ごせた体験が作用したのか、などを見極めることができません。たとえば、対照群を集めて調査を受けるだけの体験をした時のEPDSと比較する、などの検討がないとヨガの効果を観察することはできません。介入の効果を確認するためのその他の工夫として、①盲検化(用語解説)参照、②無作為割付が重要です。

・なぜ無作為割付が必要なのか  
無作為割付は、対象者を介入群、対照群のどちらに割り付けるかをランダムに決める作業のことです。

**問題7**

産後2～3か月の母親を対象に月に2回、3か月間、うつ予防のためのマタニティ・ヨガクラスを開催した。参加者に対しヨガクラスの開始時と終了時に、エジンバラ産後うつ病質問票(EPDS)を実施した結果を表に示す。

	ヨガクラス 開始時 (参加者 20人)	ヨガクラス 終了時 (参加者 20人)	対応のある t検定 によるp値
EPDS 平均得点	8.8	7.9	0.03

ヨガがEPDS得点を低下させる効果を検証する介入研究として考えた時の解釈として適切なのはどれか。

1. 無作為割付がなされていない。
2. 介入を盲検化する必要がある。
3. 検証するには介入を実施しない群(対照群)が必要である。
4. ヨガがEPDSを有意に低下させたという因果関係が確認されている。

**正答 3**

学歴—4. 疫学調査—B. 調査方法(研究デザイン)

1. × 無作為割付が行われていない。
2. × ヨガを実施するという介入を実施者、実施者が知らないでいること(盲検化)は困難である。
3. ○ ヨガの効果を検証するには、ヨガをしなかった群(対照群)のEPDS得点の変化と比較する必要がある。
4. × この結果のみでは、ヨガとEPDSの因果関係を検証することはできない。

**ぶちぜみ**  
参加者に対する介入の有無を知らず、介入の有無が結果に影響するのを防ぐために盲検化は、研究参加者だけでなく研究者自身も盲検化することがあり、これを二重盲検法という。

**介入研究のデザイン**  
介入研究とは、対象群と介入を行わない群(対照群)を観察、比較することで、介入が程度影響を与えるのかを観察するも結果は、介入と事象の変化との間について解釈される。



# ほけもし は、問題の質が安定! 「最新トピックス」も「頻出」も バランスよく学べます

国試傾向や社会背景を踏まえて問題を新作するとともに、過去に出題した問題を再編(統計値の更新、法令・制度変更に伴う改訂など)したうえで再掲しています。これは、国試頻出の知識を問う問題や、よく勉強していれば解ける「良問」を各回に一定の割合で組み込むことで、問題の質を安定させるための工夫です。

## ●「ほけもし」の構成

第1回	前年度の第2・3回の良問
第2回	新作 過去の良問
第3回	新作 過去の良問
次年度第1回	今年度の第2・3回の良問

# なぜ良問を 出題できるのか?

過去に実施した「ほけもし」は、識別指数により問題の質の高さを調べることができます。

識別指数とは、その問題が成績判定に有効かどうかを示した指数のことで、「勉強した人が解けて、勉強していない人には解けない問題」ほど高く出ます。一般に、0.2を超えると良問といわれます。

「ほけもし」は、過去の「ほけもし」の中から識別指数0.2以上の問題を中心に厳選し、最新の内容に改訂して再掲することで、質の高い問題を安定して揃えることが可能となりました。

成績上位  
(よく勉強している)

成績下位  
(勉強不足)



問題1

正解

正解

問題1は…  
「正答率の高い」  
問題  
(基礎的な知識があれば正答できる可能性が高い)

問題2

不正解

正解

問題2は…  
「良問」では  
ない…?  
(正答者は「マグレ」  
で正答している可能性あり)



問題3

正解

不正解

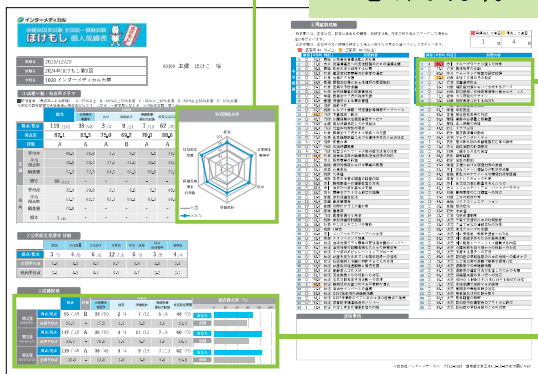
問題3は…  
「識別指数の高い」  
問題  
(よく勉強していれば  
正答できる=合格可能  
性を正しく評価できる「良問」)

# 成績表・分析資料 で、もっと伸ばせる科目を知る!

弱点・成績推移・指導のポイントが一目でわかる、カラー表示の成績表をお届けします。



## ●個人成績表



●レーダーチャートで弱点科目が一目でわかります。

●優先して復習すべき問題を可視化します。

2	4	86.7	方I グループワークに適した対象
3	○	74.5	行政 国際機関の役割
4	○	80.0	方II ワーキング教室の評価指標
5	2	70.3	対象 生後7日目の発育
6	○	19.3	行政 災害者待所
7	○	66.3	対象 難病者対策について分析するデータ
8	○	66.6	対象 認知症疑いの独居高齢者に勧めるサービス
9	○	72.1	疫学 介入研究のデザイン
10	○	70.2	対象 難病患者に対するDOTS

●第1回～第3回の成績の推移を確認できます。

科目	得点	偏差値	目標					総合得点率 (%)
			合格	合格	合格	合格	合格	
第1回	95/145	B	33/50	2/4	7/12	5/9	48/70	あなた
第2回	117/145	A	36/50	3/4	11/12	7/9	60/70	あなた
第3回	119/145	A	38/48	3/4	9/13	7/10	62/70	あなた
平均	110.3	A	35.7	2.7	9.3	6.3	57.3	あなた

## Web成績表の提供を開始します

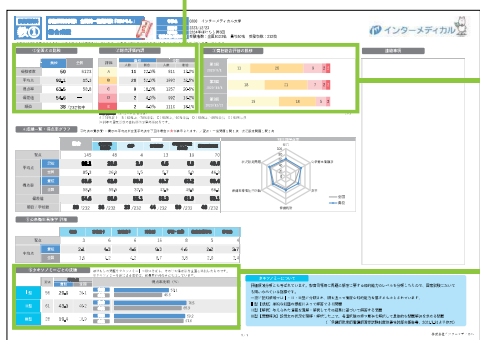
紙の成績表の送付に加え、Web成績表から教員用資料や個人成績表を閲覧、ダウンロード(PDF形式、CSV形式)できるようになります。

なお、これに伴い、以下のサービスは終了いたします。

- ・個人成績表の個別封入サービス
- ・個人成績表控え(モノクロコピー)の送付
- ・教員用資料(Excelデータ)のメール送信

## ●教員用資料

資料① 総合成績



●全国と比較した貴校の成績がわかります。

●第1回～第3回の総合評価の推移が見えます。

年度	総合評価
第1回	11
第2回	18
第3回	25

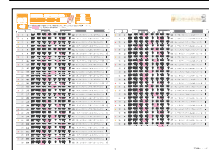
●タクソミー(評価領域分類)ごとの成績を表示しています。

タクソミー	得点	偏差値	合格	合格	合格	合格	合格
1号	58	29.8	2/4	7/12	5/9	48/70	あなた
2号	61	43.0	4/2	11/12	7/9	60/70	あなた
3号	28	19.4	1/2	9/13	7/10	62/70	あなた



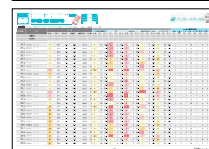
## 資料② 得点分布表

対策が必要な科目や対象となる受験者の割合がわかります。



## 資料③ 問題別正答率・選択率一覧

「ほけもし」実施後の補習講義などで優先して取り上げるべき問題がわかります。



## 資料④⑤ 個人成績一覧表(受験番号順・成績順)

フォローが必要な受験者の抽出や検討の際に役立ちます。

※画像はイメージです。実際の成績表とは異なる場合があります。

▶▶▶ **日程** 各回とも実施開始日以降、**第113回国家試験の受験日までいつでも実施**できます。

	実施開始日	Web成績表閲覧		紙の成績表発送	
		閲覧開始日	閲覧開始日以降	初回発送日	初回発送日以降
第1回	2026年 5月1日(金)	2026年 秋より順次	マークシート 到着後2~5日 以内(土日祝除く) に閲覧開始	5月15日(金) マークシート締切日: 5/8(金)	マークシート 弊社到着後 2~5日以内 (土日祝除く)に 発送します
第2回	2026年 11月1日(日)	2026年 11月12日(木)	※Web成績表閲覧開始 のご案内がメールで 到着します。	11月25日(水) マークシート締切日: 11/13(金)	
第3回	2026年 12月20日(日)	2027年 1月7日(木)		1月18日(月) マークシート締切日: 1/7(木)	

\*年末年始および祝日を含む場合は発送日が前後することがあります。 \*マークシートご返送期限: 2月末 \*在庫がなくなり次第、受付を終了いたします。  
 ※採点処理期限: 2027年2月末までに到着したマークシート分まで採点処理します。  
 ※Web成績表閲覧期限: 2027年3月19日(金)18:00まで

▶▶▶ **受験料**

1人あたりの受験料(税込)

	料金	早割料金
3回セット	10,300円	10,000円
2回セット	7,800円	7,600円
1回分のみ	4,200円	4,100円

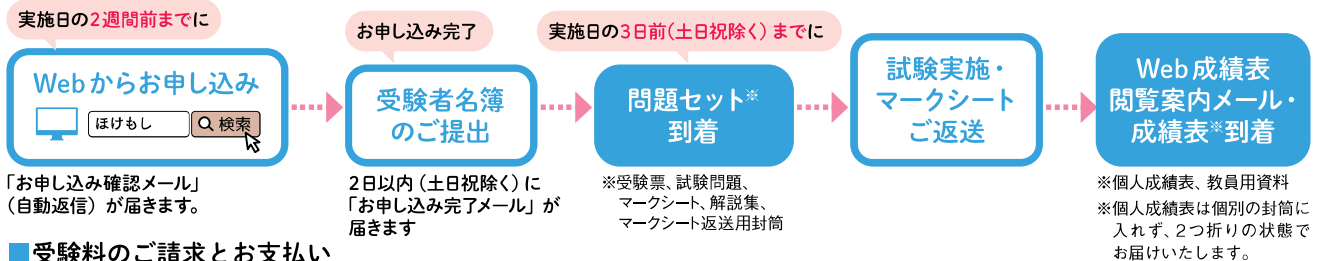
\*団体でのお申し込みは、1学年あたり1グループにおまとめください。  
 \*セット料金は同一受験生のみ適用いたします。

▶▶▶ **試験時間・問題数**

●午前 80分/55問 ●午後 80分/55問

\*第112回国家試験に準ずる形式でご実施ください。

▶▶▶ **お申し込みから成績表の到着まで**



■ **受験料のご請求とお支払い**

ご都合に応じて受験料のお支払い方法をお選びいただけます。

お支払い方法	請求書発行時期 <sup>*1</sup>	請求対象人数	発行方法	振込手数料
一括払い	前払い 実施前 <sup>*2</sup> (受験者名簿ご提出後)	名簿の人数	メール添付 または郵送	貴校にてご負担のうえ、お振込みをお願いいたします。
	後払い 実施後 (最終受験回マークシートご返送後)	受験人数		
各回払い <sup>*3</sup>	各回実施後 (各回マークシートご返送後)	受験人数		

\*1 名簿またはマークシートが弊社に到着後、1週間以内にご請求書を発行いたします。1か月以内にお支払いください。  
 \*2 ご入金後にキャンセルが出た場合は受験料金を返金いたします。(払込手数料弊社負担)  
 \*3 複数回受験の場合、1回あたりの受験料は均等割ではありません。詳しくはホームページをご覧ください。  
 \*領収書は金融機関の払込受領書をもって代えさせていただきます。

■ **お申込内容の変更・キャンセル**

受験者の変更・キャンセル、実施日のご変更は随時承っておりますので、ホームページのお問い合わせフォームまたはメールにてお知らせください。

■ **有料オプションサービス**

自宅受験パック(880円/おひとり様1回分)、請求書個別発行サービス(300円/1通)をご用意しております。詳細はホームページをご覧ください。

**早割料金**

2026年5月末日までに

貴校の状況に応じて、①または②の方法でお申込みいただくと、早割料金が適用になります。

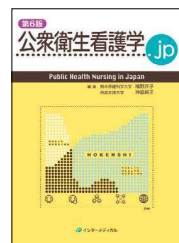
- ・実施日や受験人数が概ね決定している  
 →①団体受験申込フォームより通常通りお申し込みください
- ・採用は決定しているが、実施時期や人数が未定  
 →②団体受験申込フォーム内にある

ほけもしの採用は決まっているが  
**詳細は未定**

にチェックを入れてお申し込みください

**教科書のご案内**

公衆衛生看護学.jp  
第6版



2026年  
春  
データ更新版  
刊行予定

編集: 鳩野洋子・神庭純子  
 2024年3月発行  
 定価5,280円(本体4,800円+税)

お問い合わせ・お見積り・サンプル請求はこちらへ

**インターメディカル**

〒113-0033 東京都文京区本郷3-19-4 本郷大関ビル6階  
 株式会社インターメディカルは、個人情報保護に関する法令およびその他の規範を遵守します。

**0120-955-719** (または 03-5802-5805)  
 平日10:00~18:00

FAX 03-5802-5806

✉ hokemoshi@intermed.co.jp

HM 2025年10月